



新喜多中学校区 小中一貫通信【地域版】

No.22 2022.4

発行者 岡田(小中一貫担当)



にじいろ通信

【じりつ きょうせい たんきゅうしん】

新喜多中学校区 小中一貫教育

～あこがれでつながる9年間～

カラー版はこちらから

◆小中一貫教育とは

“9年間で1つ”としてとらえて、校区で目標を共有して教育活動を行うという理念、そして、小中3校の教職員と保護者・地域が協力して「どんな大人になってほしいか、どんな力をつけてほしいか」を考える視点です。東大阪市小中一貫教育が本格的にスタートして4年目を迎えます。今年度は新喜多中学校区の特徴をよりいかした実践、独自の工夫を進めていく時期になっています。

新喜多中学校区の教育目標は「**じりつ きょうせい たんきゅうしん**」です。3校が連携し、9年間で子どもたちに「つきたい力」を育むさまざまな取り組みを実施しています。「あこがれでつながる9年間」をテーマに掲げて、子ども同士のつながり、教員同士のつながり、学校行事や授業のつながり、学校と地域のつながりなど、「**どのような(に)つながりを強くすれば、より子どものためになるのか**」という視点を大切に取り組んでいきます。今年度もよろしくお願いいたします。



「Shigita」の木

新喜多中学校区の子どもたちに「つきたい力」をモデル化したものです。9つの力によって強くたくましい幹が育ち、「じりつ」「きょうせい」「たんきゅうしん」が大きく実るように、と願いをこめて校区の3校の教職員で考えました。

◆新喜多中学校区の小中一貫教育を担当します。よろしくお願いします！



3校間
岡田 友介



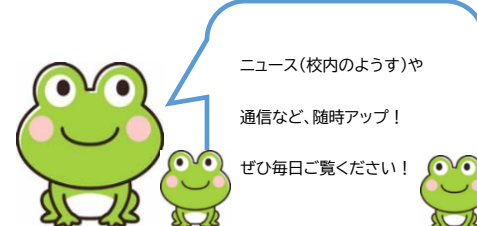
藤戸小
宿利 誠



西堤小
佐藤 友音



新喜多中
西川 明里



ニュース(校内のようす)や
通信など、随時アップ！
ぜひ毎日ご覧ください！

〔藤戸小〕

〔西堤小〕

〔新喜多中〕



〔QRコードから各校ホームページをご覧ください〕

◆6年生の中学校登校

小中一貫教育の象徴的な取組みに「6年生の中学校登校」があります。進学時の不安を軽減したり、小中の教職員が子ども理解をより深めたりすることを目的に、年6回実施する予定です。昨年度、2小同時登校の日を設定、和やかな雰囲気では自己紹介交流をしました。今年度はさらに交流を深めるために2小同時登校を基本の形として実施します。

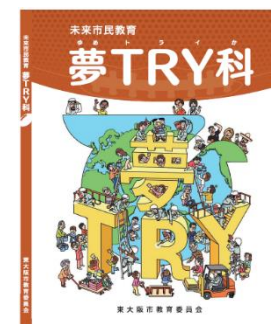
1回目は6月13日(月)に西堤小、6月14日(火)に藤戸小が午後からの半日、登校します。詳細は後日お知らせします。

(写真は昨年度の自己紹介交流のようす)



◆小中一貫教科「夢 TRY 科」

もう1つの中心的な取組みとして「夢 TRY 科」があります。小学3年から中学3年までの7年間、同じテキストを使って学習します。さまざまな題材をテーマに、課題の解決や探究的な学習活動を通じて、将来、社会に出て夢に向かって進んでいくための基本を学びます。今年度はタブレット端末を積極的に活用し、「考える」にこだわった授業を実施します。新喜多中学校区では、特に「**防災**」のテーマについて、重点的に取り組んでいきます。



★編集後記

学校教育は学校内では完結しません。今後、これまで以上に地域とのつながりが大切だと考えています。とはいえ、長引くコロナ禍により、祭礼をはじめとする地域の行事が中止になり、子どもたちと地域とのつながり、学校と地域のつながりの場がなくなっていることが残念でなりません。昨年度、アンケートに寄せられた保護者のご意見の中に、子どもたちにむけて「**周りの皆が貴方の事を大事に思っているから自分を大切にしたい。**」というメッセージをいただきました。こんな声をもっと子どもたちに届けたい、と考え『にじいろ通信 みましたアンケート』を作成しました。下の QR コードからアンケート入力画面にうつります。本通信のご感想、校区の子どもたちにむけたメッセージをお寄せいただけるとありがたいです。紙面の都合上、すべてのメッセージをご紹介することはできませんが、できる限り 掲載させていただきたいと考えています。そして、今年度こそ「フラワーフェスタ」(11/3)や他の地域行事が開催されることを願っています。(岡田)

